

平成30年第2回定例会

一般質問

古殿町議会

平成30年第2回定例会一般質問通告書順

日付	順番	議員名	党名
6 月 13 日	1	野崎喜彦	無所属
	2	緑川栄一	無所属
	3	藁谷直吉	無所属
	4	佐川勇司	無所属
	5	佐藤弘信	無所属
	6	木戸久康	無所属
	7	岡部淳一	日本共産党

番号	質問者	質問事項	要旨
1	1 番 野崎 喜彦	1. 地域防災力の充実・強化について (町 長)	(1) 消防団員の定数確保に向けた取り組みと課題は。 (2) 消防団協力事業所に係る特例措置等の導入や支援策の現状は。 (3) 消防団員に対する特別な優遇措置はあるのか。 (4) 「大規模災害団員」の確保と「機能別消防団員制度」の活用の考えは。 (5) 地域ごとの自主防災組織等の立ち上げと充実強化を図る考えは。 (6) 「住民参加型」の防災訓練を実施すべきと思慮するがその考えは。
		2. 健康運動と予防医療の推進について (町 長)	(1) 認知症と生活習慣病の具体的な予防対策はどう進めるのか。 (2) 介護保険の今後の見通しと運営上の問題点は何か。 (3) 全町民を上げた、町独自の「健康運動」を推進すべき時と思うがその考えは。 (4) 「第1期古殿町国民健康保険データヘルス計画」事業運営上の課題は。 (5) 医療や健康づくり支援を推進するための重点施策は。 (6) 予防医療に向けた施策と取り組み内容は。
		3. 会議の正当性と予算の積算過程について (町 長)	(1) 町長の要請で開催された全員協議会の議事録が存在しないという事態をどうお考えですか。 (2) この全員協議会は、非公式なものであったとの説明が先の会議でありましたが、町長もそうした認識をお持ちですか。 (3) 介護保険費用の負担増をせざるを得ないという厳しい財政状況下にあって、議員の被服費を予算化した背景と目的は何ですか。

番号	質問者	質問事項	要旨
2	3 番 緑川 栄一	1. 町道改良計画は (町 長)	(1) 4路線の進捗状況及び完成年度は。 (2) 中山間地域総合整備事業による荷市場から大原までの進捗状況及び完成年度は。 (3) 1級町道百目鬼・犬仏線及び竹貫・古殿線の改良計画は。
		2. 地元企業との連携 計画は (町 長)	(1) 地元蔵元と連携したイベント及びPR活動計画は。 (2) ふるさと納税制度と連携したPR活動は。 (3) 日本酒で乾杯条例制定の考えは。
3	2 番 藁谷 直吉	1. 町の活性化対策について (町 長・教育長)	(1) 役場ロビーを、福祉バスの待ち場所にする考えは。 (2) 鮫川河川敷をボランティアで清掃する考えは。 (3) 町のホームページで、「町民の歌」「ふるどの音頭」「やぶさめ音頭」を聞けるようにする考えは。 (4) 「ふるどの音頭」「やぶさめ音頭」の踊りを後世に継承していくために映像として記録保存する考えは。
4	11番 佐川 勇司	1. 学校給食について (町 長)	(1) 近年の学校給食費滞納状況は。 (2) 石川管内の給食費支援に合わせ、子育て支援に名高いわが町は、給食費無料化にすべきと思うがどうか。
5	5 番 佐藤 弘信	1. 中学校運動部活動 改革指針について (教育長)	(1) スポーツ庁が発表した中学校運動部活動改革指針の内容を伺います。 (2) 古殿中学校の運動部活動方針は策定されているのか。 (3) 策定されているとすれば、どのような内容となっているのか。 (4) 今後どのような形で部員、保護者に周知していくのか。

番号	質問者	質問事項	要旨
5	5 番 佐藤 弘信	2. 所有者不明の土地等の固定資産税について (町 長)	(1) わが町における所有者不明の土地・建物はあるのか。 (2) 所有者不明の土地の固定資産税の賦課・徴収はどうしているのか。 (3) 寄附採納を申しだされた場合、対応をどのようにするのか。 (5) 所有者不明の土地に対して、どのような対策をしていくのか。
6	9 番 木戸 久康	1. 予算編成の心構えと会議のトラブル防止について (町 長)	(1) 通常は各課からの要望を取りまとめ、最終的に町長査定をし、予算が決定し、議会に提出されると思うが、一連の編成までの流れについて詳しく説明をお願いします。 (2) 例外として、職員以外からの提案で予算が編成されることはあるか。あればどのようなケースか。 (3) 本会議等は録音し、その後、議事録を作成し、それが正式発言となり、後日確認できるわけですが、町長の要請で開かれる全員協議会の場合、町側は議員の発言を後日確認する場合、どのような方法で確認しているのか。 (4) 会議は町側と議会の信頼関係のもとに開かれるが、後日、説明した、しなかったの発言に関するトラブルになったケースはあるか。 (5) 会議でのトラブル防止の対策の考えはあるか。
7	8 番 岡部 淳一	1. 広域化により国保事業は今後どうなるのか (町 長)	(1) なぜ広域化されたのか。 (2) 今年度の納付額は、なぜ下がるのか。 (3) 税の平準化とは何か。いつ平準化されるのか。 (4) 町基金の取り扱いはどうなるのか。 (5) 町審議委員会の役割はどうなるのか。 (6) 今後事業として取り組む内容は何か。 (7) 町民の税負担軽減にどう取り組むのか。

番号	質問者	質問事項	要旨
7	8 番 岡部 淳一	2. 災害対策の現状と 今後の取り組み (町 長)	(1) 整理されたハザードマップは、いつ出されるのか。 (2) 町内河川の中で、被害発生の可能性があると思う地 点はあるか。 (3) 国や県など関係機関との協議はしているのか。 (4) 予算的な対策はされているのか。 (5) もし発生した場合の具体的な対応策は万全か。
		3. 町と議会にとって の公文書の扱いと は (町 長)	(1) 議事録とは何か。 (2) 議事録作成は法的なものか。 (3) 全員協議会の議事録が作成されていないことをどう 考えているのか。 (4) 町が打ち出した考え方は、非公式なもの、議事録が ないものでも問題はないか。 (5) 議事録不作成が、あってはならないことと認識して いるか。 (6) 町としてどう対処するのか。
		4. モニタリングポス ト撤去問題につい て (町 長)	(1) モニタリングポストが果たしている役割の認識は。 (2) 町内には何台設置されているのか。 (3) 町内で線量が一番高い地域はどこか。どれくらいか。 (4) 撤去に対しての認識と対応は。